ゆうゆう塾員

寄せ書き(令和7年2月28日)

戸

ありがとうございます。 26年間良い一時を過ごすことが出来ました。

Ħ ゆうゆうと知見広場にようこそ (即は篆刻講座での作品)

実社会で実現できなかった事を、 塾員の協力で達成でき、感無量です。 斉

地域の仲間と知見を深めてきた十九年間、

充実して楽しかった。

地域のご協力で成り立った26年。 名細センターありがとう。

金

加

上

「手に満つる 蜆(しじみ)うれしや 友を呼ぶ」(子規) 我が人生に悔い 竹

定年後新たな出逢い、多岐にわたる講座、そこに充実した人生があった。 みんな有難う。 佐

千の風になって名細の空を飛びまわります。 お元気で。

名細に塾を開いて干支二周、 多数の知恵と友を得て男は悠々と行く。 大

ケーキ入刀以来の伴侶にも先立たれたが、 失意泰然、 頑張って生きるぞ 栗

講座、 体験学習など、本当に良かったです。 ありがとうございます。 神

ゆうゆう塾、 楽しい思い出に、 感謝! 斉藤代表にありがとう

講師の皆様には学びの多い貴重な講演を有難うございました。

石

仁

男遊び三道楽は昔の事。 名細の如くに、 知性磨いて絆を育む。 東

ゆうゆうの物語りは 「俺の思い、 幸せ、 人生を紡ぐ」甦りの場である。 所

体調不良の時期もあったけど、 充実した3年間でした。 「ゆうゆう塾」ありがとう。 浩

ありがとう男のゆうゆう塾。 想い出は永遠に。

皆様と有効な時間、 ありがとうございました。

藤

馬

新

冠の。 が光るゆうゆう塾。 男のてっぺん光る26年。

生きている私「男のゆうゆう塾」に出逢い、 新たな門出に、 明日はどうなる。 稔

集い の場、 青春超えた笑い声、 26年お疲れ様

熟年は・ 人生のゴ -ルデンタ あ っぱれ男のゆうゆう塾

人生の達人たちのゆうゆう自適生涯学習の場、 なんでもござれ

酒

橋

浅